

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,576	57.0	6-B	6-A	7-A	8-C	8-C	8-A	2
貴教育委員会	5	658	58.1	6-C	6-A	7-B	7-A	8-C	9-C	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	11	55.4	55.7
	情報の扱い方、我が国の言語文化	8	63.6	65.4
	話すこと・聞くこと、書くこと	4	53.0	55.3
	読むこと	8	54.7	55.5
評価の観点	知識・技能	19	58.8	59.8
	思考・判断・表現	12	54.1	55.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	59.4	61.3
	短答式	9	54.6	54.2
	記述式	1	28.3	26.0

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1	漢字を読む(音+音の熟語)	文脈に即して漢字を正しく読む	○				○				○			88.0	3.0	89.1	3.2	7-B
2	同音の漢字の中から文脈に合うものを選択する	文脈に即して漢字を正しく使う	○				○				○			85.3	0.1	87.5	0.0	6-A
3	同音異義語の中から文脈に合うものを選択する	文脈に即して漢字を正しく使う	○				○				○			60.9	0.1	60.9	0.0	9-C
4	楷書と行書の書き方を示した動画を参考にして、行書の特徴の説明として適切ではないものを選択する	書体の違いによる筆順や点画の変化を理解する		○			○				○			31.3	0.4	31.0	0.2	11-B
5	文節の関係が同じものを選択する	文節相互の関係を理解する	○				○				○			57.4	0.1	62.2	0.0	9-B
6	一文の中から用言をすべて選択する	体言・用言を理解する	○				○				○			27.8	0.5	26.7	0.6	11-C
7	他と品詞が違うものを選択し、その品詞の名前を入力する	形容詞と形容動詞を識別する	○				○				○			18.7	3.8	18.4	5.2	12-A
8	文中の傍線部と同じ使い方の助動詞を4つの中から選択する	助動詞の働きを理解する	○				○				○			64.2	0.2	66.9	0.3	9-C
9	敬語の使い方が誤っているものを選択し、適切な敬語に直して入力する	敬語の種類と働きを理解し、正しく使う	○				○				○			39.1	1.7	35.3	2.9	10-A
10	文中にあてはまる適切な慣用句の一部を入力する	慣用句の意味を理解し、適切に使う		○			○				○			64.2	8.2	59.9	11.2	8-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,576	57.0	6-B	6-A	7-A	8-C	8-C	8-A	2
貴教育委員会	5	658	58.1	6-C	6-A	7-B	7-A	8-C	9-C	3

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	11	55.4	55.7
	情報の扱い方、我が国の言語文化	8	63.6	65.4
	話すこと・聞くこと、書くこと	4	53.0	55.3
	読むこと	8	54.7	55.5
評価の観点	知識・技能	19	58.8	59.8
	思考・判断・表現	12	54.1	55.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	59.4	61.3
	短答式	9	54.6	54.2
	記述式	1	28.3	26.0

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等			評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	
11	対義語の関係になるように語を完成させる	対義語を理解する	○			○			○			52.8	10.1	50.6	11.7	10-C
12	同じ構成の熟語のまとまりを選択する	熟語の構成を理解する	○			○			○			58.8	0.3	57.0	0.2	9-B
13	活用形が同じ動詞を選択する	動詞の活用形を理解する	○			○			○			56.3	0.6	58.4	0.2	9-B
14	主述が対応する表現となるように文を推敲する	主述のねじれを推敲する		○		○			○			68.3	4.0	70.8	4.1	9-C
15(1)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して入力する	文語(歴史的仮名遣い)を理解する	○			○			○			67.2	3.6	71.4	2.3	8-A
15(2)	古文の内容を正しく説明したものを選択する	古文の内容を正しく読み取る	○			○			○			54.1	0.7	57.0	0.9	9-A
16(1)	漢文に適切に返り点を付けたものを選択する	訓点の決まりを理解する	○			○			○			67.1	0.4	75.8	0.2	9-C
16(2)	漢文の文中の言葉が指す内容として適切なものを4つの中から選択する	要旨をとらえる	○			○			○			75.7	0.4	76.9	0.2	7-C
17(1)	発表原稿にあてはまる資料の位置について適切なものを選択する	情報と情報を関係付けて整理の仕方を理解する	○			○			○			83.8	4.1	87.1	3.6	6-A
17(2)	文章中の空欄にあてはまる適切な情報を選択する	複数の資料から情報を正しく読み取る	○			○			○			65.2	0.7	64.1	0.3	8-A
18(1)	2つの同じ会話文について、その言葉を発したときの登場人物の気持ちの説明として適切なものを選択する	文脈を適切に把握し、登場人物の心情を読み取る		○		○			○			50.3	0.4	50.6	0.5	10-C
18(2)	登場人物の様子が変化した理由をまとめた文にあてはまる言葉を、文章中から抜き出して入力する	内容を理解し、あてはまる言葉を抜き出す		○		○			○			52.2	4.7	51.1	4.4	9-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,576	57.0	6-B	6-A	7-A	8-C	8-C	8-A	2
貴教育委員会	5	658	58.1	6-C	6-A	7-B	7-A	8-C	9-C	3

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	11	55.4	55.7
	情報の扱い方、我が国の言語文化	8	63.6	65.4
	話すこと・聞くこと、書くこと	4	53.0	55.3
	読むこと	8	54.7	55.5
評価の観点	知識・技能	19	58.8	59.8
	思考・判断・表現	12	54.1	55.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	59.4	61.3
	短答式	9	54.6	54.2
	記述式	1	28.3	26.0

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等			評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	
18(3)	2人の登場人物の様子を説明したものとして適切なものを選択する	登場人物の関係と心情を読み取る				○	○	○				45.9	0.6	47.0	0.3	10-B
18(4)	文章の表現方法について適切なものを2つ選択する	文章中の表現の工夫を捉える				○	○	○				56.6	0.5	57.6	0.5	9-B
19(1)	ある事柄について述べられている内容として適切なものを選択する	具体例に注意して文章の内容を捉える				○	○	○				78.5	0.8	81.0	0.3	7-A
19(2)	文章の内容をまとめた文にあてはまる言葉を文章中から抜き出して入力する	複数の情報を整理して文章の内容を捉える				○	○	○		○		40.9	4.5	41.2	3.6	10-A
19(3)	文章の構成や表現の効果について適切なものを選択する	全体と部分の関係に注意して構成を捉える				○	○	○				52.3	1.1	53.8	0.8	10-C
19(4)	述べられている内容として適切なものを選択する	全体的内容を捉える				○	○	○				61.1	1.5	61.9	1.4	9-C
20(1)	話し合いの進め方の説明として適切なものを2つ選択する	話し合いの進め方を適切に理解する				○	○	○				58.7	1.2	61.9	1.5	9-B
20(2)	それぞれの案について述べたものとして適切なものを選択する	話し合いの内容を適切に捉えてまとめる				○	○	○				56.6	1.6	62.5	1.7	9-B
20(3)	和食の栄養バランスの良さを説明する文章を、資料を参照しながら書く	複数の情報を適切に関連付けながら、説得力のある文章を書く				○	○	○		○		28.3	17.6	26.0	15.3	11-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,553	56.7	5-B	6-B	6-A	7-C	7-A	8-B	2
貴教育委員会	5	658	58.8	5-C	6-C	6-A	6-A	8-C	8-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	11	60.0	61.3
	図形	8	49.7	52.4
	関数	8	52.8	55.0
	データの活用	6	64.9	67.7
評価の観点	知識・技能	20	66.1	68.1
	思考・判断・表現	13	42.2	44.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	61.3	63.4
	短答式	11	50.2	52.2
	記述式	1	30.1	34.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	カッコのある文字と数の混じった計算をする	整式の加法と減法の計算ができる	○				○				○			66.2	1.6	69.5	1.1	8-C
1(2)	同類項をまとめる過程について適切なものを選ぶ	簡単な整式の解き方について考察することができる	○					○			○			81.8	0.1	82.7	0.2	6-A
1(3)	単項式の除法の計算をする	文字式の除法の計算ができる	○				○				○			58.2	4.1	59.9	3.0	8-A
1(4)	等式をbについて解く	目的に応じて、簡単な式を変形することができる	○				○				○			52.7	7.7	55.3	6.2	8-A
1(5)	連立方程式の解を選ぶ	連立二元一次方程式を解くことができる	○				○				○			78.7	0.5	77.2	0.8	7-C
1(6)	二元一次方程式の解となるx、yの値の組を選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	○				○				○			76.5	1.7	76.6	1.2	7-C
1(7)	文字式に数を代入して、式の値を求める	指数を含む文字式に数を代入して式の値を求めることができる	○				○				○			65.0	5.4	65.2	5.5	8-A
1(8)	文字式を使った整数の性質の説明から読み取れるものを選ぶ	文字式で数量の関係を説明できることを理解している	○					○			○			46.1	0.7	48.5	0.5	9-B
1(9)	具体的な事象から場合の数として適切なものを選ぶ	具体的な事象から、場合の数を求めることができる				○	○				○			72.0	0.2	78.0	0.0	7-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,553	56.7	5-B	6-B	6-A	7-C	7-A	8-B	2
貴教育委員会	5	658	58.8	5-C	6-C	6-A	6-A	8-C	8-B	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	11	60.0	61.3
	図形	8	49.7	52.4
	関数	8	52.8	55.0
	データの活用	6	64.9	67.7
評価の観点	知識・技能	20	66.1	68.1
	思考・判断・表現	13	42.2	44.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	61.3	63.4
	短答式	11	50.2	52.2
	記述式	1	30.1	34.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(10)	カードを引いたときの確率を求める	簡単な確率を求めることができる				○	○				○	80.6	4.4	83.3	3.3	6-B	
2(1)	文章を読み、正しい連立方程式を選ぶ	具体的な事象の中の数量の関係を捉えることができる	○					○			○	54.6	0.7	58.4	0.6	9-C	
2(2)	立体の表面積を文字式で表したものを選ぶ	表面積を文字式で表すことができる	○				○				○	50.5	0.3	47.1	0.2	9-B	
2(3)	文字を用いて多角形の内角の和を表す式を選ぶ	多角形の内角の和の求め方を理解している		○			○				○	83.4	0.4	85.4	0.3	6-B	
2(4)	ある角の錯角を選ぶ	錯角について理解している		○			○				○	76.5	0.5	79.2	0.3	7-B	
2(5)	五角形のある頂点における外角の大きさを求める	多角形の外角について理解している		○			○				○	52.4	3.7	53.3	4.0	9-C	
2(6)	2点を通る一次関数の変化の割合を求める	一次関数の変化の割合を求めることができる			○			○			○	34.3	21.2	35.6	22.0	10-C	
2(7)	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合が、直線のグラフとして表されることを理解している			○		○				○	62.8	0.5	66.0	0.2	8-C	
2(8)	さいころの目の出方の説明として正しいものを選ぶ	確率について理解している				○	○				○	78.3	0.5	77.8	0.3	7-B	
3(1)	合同であることを証明するために必要でない条件式を選ぶ	三角形の合同条件の意味を理解している		○			○				○	35.2	0.5	38.0	0.3	10-B	
3(2)	平行四辺形の性質を利用して、三角形の面積を求める	平行四辺形の性質を用いて、面積を求めることができる		○			○				○	19.3	23.7	21.6	22.5	11-B	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,553	56.7	5-B	6-B	6-A	7-C	7-A	8-B	2
貴教育委員会	5	658	58.8	5-C	6-C	6-A	6-A	8-C	8-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	11	60.0	61.3
	図形	8	49.7	52.4
	関数	8	52.8	55.0
	データの活用	6	64.9	67.7
評価の観点	知識・技能	20	66.1	68.1
	思考・判断・表現	13	42.2	44.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	61.3	63.4
	短答式	11	50.2	52.2
	記述式	1	30.1	34.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
3(3)	xの変域から、yの変域を選ぶ	変域を求めることができる			○		○				○			65.3	1.7	71.4	1.2	8-C
3(4)	ろうそくの長さや燃える速さの関係を表す	具体的な事象を一次関数の式に表すことができる			○		○				○			56.0	7.8	58.8	6.2	8-A
3(5)	水の温度と加熱時間の一部を表したグラフから、沸点に達するまでの時間を求める	具体的な事象から二つの数量の関係を一次関数とみなし、変化や対応の特徴を捉えることができる			○		○				○			51.4	7.8	53.6	5.6	9-C
3(6)	さいころを2つ投げたときのある確率を選ぶ	場合の数を考え、確率を求めることができる			○		○				○			62.1	0.7	65.3	0.5	8-B
4(1)	三角形の性質を利用して、5つの角の和の大きさについての説明にあてはまる式や数を選ぶ	5つの角の和の大きさを、三角形の内角の和や外角を利用して説明することができる		○			○				○			48.2	2.0	50.5	2.1	9-C
4(2)	与えられた箱ひげ図を基に、表を完成させる	四分位範囲や箱ひげ図の意味を理解している			○		○				○			63.4	1.7	69.1	1.5	9-A
4(3)	グラフの傾きが表すものとして適切なものを選ぶ	グラフから情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる			○		○				○			50.7	1.0	50.9	1.1	9-C
5(1)	平行線の性質を利用して、同じ面積となる三角形についての説明にあてはまる式や三角形を選ぶ。動画を用いる	平行線の性質を利用して、説明することができる		○			○				○			41.5	2.1	47.1	2.3	9-A
5(2)	三角形の合同の証明において、あてはまる言葉を選ぶ	証明を完成させ、そこに用いられている三角形の合同条件を見いだすことができる		○			○				○			40.8	4.4	44.2	4.1	9-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R2小4 レベル (平均)	R3小5 レベル (平均)	R4小6 レベル (平均)	R5中1 レベル (平均)	R6中2 レベル (平均)	R7中3 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,553	56.7	5-B	6-B	6-A	7-C	7-A	8-B	2
貴教育委員会	5	658	58.8	5-C	6-C	6-A	6-A	8-C	8-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	11	60.0	61.3
	図形	8	49.7	52.4
	関数	8	52.8	55.0
	データの活用	6	64.9	67.7
評価の観点	知識・技能	20	66.1	68.1
	思考・判断・表現	13	42.2	44.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	21	61.3	63.4
	短答式	11	50.2	52.2
	記述式	1	30.1	34.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
5(3)	2つの直線とy軸に囲まれた三角形の面積を求める	2直線の交点が連立一次方程式の解であることを理解している			○			○			○			16.6	31.2	17.6	29.9	12-C
5(4)	時間と距離のグラフから滞在時間として正しいものを選ぶ	具体的な事象の中にある二つの数量の関係を理解し、一次関数の意味を理解している			○		○			○				85.3	2.0	85.7	2.6	6-B
5(5)	動画を見ながら、さいころの目の数だけ図形上を動く2つのコインが、2つとも元の位置に戻る確率を選ぶ	同様に確からしいことを基にして、確率の求め方を考えることができる			○		○			○				33.1	3.1	32.8	3.3	10-B
6	2けたの自然数とその数の十の位の数と一の位の数を入れ替えた数の差は、9の倍数になることを説明する	目的に応じて式を変形したりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる	○					○			○			30.1	25.1	34.2	22.5	10-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R6中2レベル(平均)	R7中3レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,549	51.5	9-C	10-C	3
貴教育委員会	5	658	51.7	9-C	10-C	3

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	55.8	55.6
	読むこと	19	57.2	57.3
	話すこと[発表、やり取り]	2	12.5	13.2
	書くこと	5	37.0	37.9
評価の観点	知識・技能	24	60.4	60.5
	思考・判断・表現	12	33.7	34.0
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	33	55.3	55.4
	短答式	1	19.2	17.6
	記述式	2	5.9	6.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと「発表、やり取り」	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○				○			○			72.1	0.1	67.5	0.0	9-A
1(2)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○				○			○			59.1	0.1	56.2	0.0	10-A
1(3)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○				○			○			98.8	0.1	98.6	0.0	6-C
1(4)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○				○			○			52.1	0.1	50.6	0.0	11-C
2(1)	時期を尋ねる質問を聞き、その応答として適切な答えを選ぶ	身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答することができるかどうかをみる	○				○			○			67.9	0.1	69.0	0.0	9-A
2(2)	話し手からの提案を聞き、その応答として適切な答えを選ぶ	身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答することができるかどうかをみる	○				○			○			62.9	0.1	66.1	0.2	10-C
2(3)	話し手からの質問を聞き、その応答として適切な答えを選ぶ	身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答することができるかどうかをみる	○				○			○			61.8	0.2	63.7	0.2	10-C
3(1)	英語学習に関するスピーチを聞き取り、質問の答えとして最も適切な英文を選ぶ	日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	○				○			○			34.1	0.3	33.6	0.2	12-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R6中2レベル(平均)	R7中3レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,549	51.5	9-C	10-C	3
貴教育委員会	5	658	51.7	9-C	10-C	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	55.8	55.6
	読むこと	19	57.2	57.3
	話すこと[発表、やり取り]	2	12.5	13.2
	書くこと	5	37.0	37.9
評価の観点	知識・技能	24	60.4	60.5
	思考・判断・表現	12	33.7	34.0
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	33	55.3	55.4
	短答式	1	19.2	17.6
	記述式	2	5.9	6.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			聞くこと	読むこと	話すこと[発表、やり取り]	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
3(2)	英語学習に関するスピーチを聞き取り、話者が最も伝えたい内容になるように、空所に適する日本語を入力する	日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	○					○						19.2	12.1	17.6	11.7	12-A
4	留守番電話の伝言を聞きとり、伝言の受け手がその後とるべき行動を表している絵を選択する	日常的な話題に関する英語を聞き、概要を把握することができるかどうかをみる	○					○						30.3	0.2	33.0	0.0	12-A
5(1)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい語(形容詞)を選ぶ	コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる		○				○						71.6	0.3	77.8	0.2	9-C
5(2)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい語(助動詞)を選ぶ	コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる		○				○						67.6	0.1	68.8	0.0	9-B
5(3)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい語(副詞)を選ぶ	コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる		○				○						67.9	0.2	66.6	0.0	9-B
5(4)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい語(be動詞)を選ぶ	コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる		○				○						62.5	0.2	68.1	0.0	10-C
5(5)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい語(前置詞)を選ぶ	コミュニケーションにおいて必要となる、基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いているかどうかをみる		○				○						25.3	0.3	18.1	0.2	12-A
6(1)	人物について誰なのかを尋ねる質問に対して、適切に回答している文を選ぶ	質問文の内容を把握し、適切に回答することができるかどうかをみる		○				○						65.5	0.3	64.3	0.2	9-C
6(2)	ある人物についての会話における適切な応答として、追加の情報を尋ねる質問文を選ぶ	会話文の内容を把握し、会話の流れに応じて関連する質問をすることができるかどうかをみる		○				○						62.3	0.2	58.7	0.2	10-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 （例） R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R6中2レベル(平均)	R7中3レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,549	51.5	9-C	10-C	3
貴教育委員会	5	658	51.7	9-C	10-C	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	55.8	55.6
	読むこと	19	57.2	57.3
	話すこと[発表、やり取り]	2	12.5	13.2
	書くこと	5	37.0	37.9
評価の観点	知識・技能	24	60.4	60.5
	思考・判断・表現	12	33.7	34.0
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	33	55.3	55.4
	短答式	1	19.2	17.6
	記述式	2	5.9	6.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと[発表、やり取り]	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
6(3)	理由を尋ねる質問に対して、適切な理由を返答している文を選ぶ	質問文の内容を把握し、適切に回答することができるかどうかをみる	○			○			○			60.2	0.3	58.1	0.2	10-B	
6(4)	時を尋ねる質問に対して、適切に回答している語句を選ぶ	質問文の内容を把握し、適切に回答することができるかどうかをみる	○			○			○			49.8	0.3	47.7	0.3	11-B	
6(5)	相手の提案に対して、適切に回答している文を選ぶ	話し手からの提案を聞いて、その意図を正しく理解し、適切に回答することができるかどうかをみる	○			○			○			54.5	0.2	54.6	0.0	9-A	
7	英語の勉強方法についてのやり取りの中で質問を受け、勉強方法としてふさわしいものとその理由を伝える	日常的な話題に関して聞いたり、読んだりしたことについて、考えとその理由を述べ合うことができるかどうかをみる		○			○			○		9.1	25.0	10.8	24.2	12-A	
8(1)	語を並び替えて、助動詞(must not)を用いた文を完成させる	文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことができるかどうかをみる				○	○			○		61.9	0.4	66.6	0.3	10-C	
8(2)	語を並び替えて、副詞節を導く接続詞(if)を用いた文を完成させる	文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことができるかどうかをみる				○	○			○		57.7	0.4	61.2	0.2	10-A	
8(3)	語句を並び替えて、不定詞を用いた文を完成させる	文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことができるかどうかをみる				○	○			○		44.9	0.6	44.8	0.2	11-A	
8(4)	語を並び替えて、第4文型の文を完成させる	文法事項や言語の働きなどを理解して正確に書くことができるかどうかをみる				○	○			○		17.9	0.6	14.4	0.6	12-A	
9(1)	旅行に関する案内文を読み、その内容に合う日本語の説明として正しいものを選ぶ	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	○				○		○			76.3	0.5	77.5	0.6	8-B	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 （例）R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R6中2レベル(平均)	R7中3レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,549	51.5	9-C	10-C	3
貴教育委員会	5	658	51.7	9-C	10-C	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	55.8	55.6
	読むこと	19	57.2	57.3
	話すこと[発表、やり取り]	2	12.5	13.2
	書くこと	5	37.0	37.9
評価の観点	知識・技能	24	60.4	60.5
	思考・判断・表現	12	33.7	34.0
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	33	55.3	55.4
	短答式	1	19.2	17.6
	記述式	2	5.9	6.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと[発表、やり取り]	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
9(2)	旅行に関する案内文を読み、その内容に関する質問の答えとして正しいものを選ぶ	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	○				○			○			80.9	0.4	85.1	0.2	7-B
10	お茶のいれ方について説明している会話文を読み、その内容に合う動画を選ぶ	簡単な語句や文で書かれた日常的话题に関する短い説明を読んで要点を捉えることができるかどうかをみる	○				○			○			57.2	1.2	57.6	2.1	10-B
11(1)	電子メールのやりとりと天気の情報を読み取り、質問に対する正しい答えを選ぶ	予定表、電子メールなどから、自分が必要とする情報を読み取ることができるかどうかをみる	○				○			○			36.2	0.7	32.8	1.1	12-A
11(2)	電子メールのやりとりと天気の情報を読み取り、質問に対する正しい答えを選ぶ	予定表、電子メールなどから、自分が必要とする情報を読み取ることができるかどうかをみる	○				○			○			46.6	1.3	48.0	1.8	11-A
12(1)	あるアンケートの結果について書かれたポスターを読み、文章中の空所に当てはまる数を、図表と照らし合わせて判断して選ぶ	日常的话题について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	○				○			○			52.1	1.1	52.6	1.5	10-B
12(2)	あるアンケートの結果について書かれたポスターを読み、その内容に合う日本語の説明を選ぶ	日常的话题について、短い文章の概要を捉えることができるかどうかをみる	○				○			○			72.8	0.8	73.4	1.2	8-B
13	日本の魅力を紹介する文章を読み、空所に当てはまる語句を選ぶ	日常的话题について、文と文との関係を正確に読み取り、短い文章の概要を捉えることができるかどうかをみる	○				○			○			27.3	3.6	29.2	3.3	12-A
14(1)	情報格差に関する文章を読み、空所に当てはまるグラフを選ぶ	社会的な話題に関する説明を読み、図表を参考にしながら、要点を把握することができるかどうかをみる	○				○			○			49.2	4.1	49.5	3.5	11-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]

東松山市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 （例）R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R6中2レベル(平均)	R7中3レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	353	42,549	51.5	9-C	10-C	3
貴教育委員会	5	658	51.7	9-C	10-C	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	55.8	55.6
	読むこと	19	57.2	57.3
	話すこと[発表、やり取り]	2	12.5	13.2
	書くこと	5	37.0	37.9
評価の観点	知識・技能	24	60.4	60.5
	思考・判断・表現	12	33.7	34.0
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-
問題形式	選択式	33	55.3	55.4
	短答式	1	19.2	17.6
	記述式	2	5.9	6.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと[発表、やり取り]	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
14(2)	情報格差に関する文章を読み、その内容に対する自分の考えと理由を書く	社会的な話題に関する説明を読み、その内容に対する自分の考えや理由を述べることができるかどうかをみる				○		○			○	2.7	43.7	2.6	45.3	12-A	
15	部活動に関するスピーチ原稿を、聞き手に伝わりやすい構成になるような順序に並び替える	話し手として伝えたい事実や考えなどの順番を考え、テーマに沿った話の展開になるように文章を構成することができるかどうかをみる			○			○		○		16.0	8.1	15.7	7.9	12-A	